

初めての植物観察覚書・冬編 R.3 年12月4日開催

この日は、良く晴れた日でしたが、風が強く寒かったですね。寒風の中、足もとの植物を観察するところから始めました。まず最初は、噴水回りでツメクサの仲間を探しました。キヌイトツメクサがあるかと思ったのですが、見られたのはツメクサかもしれませんね？それから、やはりブロックの間に小さな草原を作っているアワゴケを観察しました。カスケードを登り、途中でナンテンの葉を使って、複葉の観察をしました。二回から三回奇数羽状複葉でしたね。カスケードを上り詰めたところでは、オヒシバの観察をしました。学名は、*Eleusine indica* (L.) Gaertn. で、最初にご紹介したシコクビエ *Eleusine coracana* (L.) Gaertn. のご親戚という話をしました。また、その傍らのイヌホオズキの仲間もじっくり観察しましたが、難しかったですね～。おそらく小川彰子さんの言われたように、アメリカイヌホオズキが良いと思います。山道の入り口では、キクムグラを観察しました。アカネ科の葉の付き方の特徴についても田中節子さんに解説いただきました。山道に入って、道の縁のチヂミザサを紹介し、ガングビソウも観察しました。道の途中で、カナメモチを見付けたので、葉の特徴の見方について小川英則さんにご紹介いただきました。葉の縁の鋸歯や、葉柄の長さ、葉の形などが異なるという紹介がありましたね。近くにあったネズミモチも味見してみました。用心深い人はかじらなかったので残念でしたが、かなり苦かったです。これも勉強。峠の近くでは、カクレミノの幼木があったので、葉の形の変化についてご紹介しました。



シコクビエの観察



熱心にメモを取る



ツメクサ？



アワゴケ



ナンテン



オヒシバ



キクムグラ



アメリカイヌホオズキ



アメリカイヌホオズキの実



実を潰したところ



葉の形の解説



カナメモチの鋸歯



チヂミザサ



カクレミノ

さて、峠ではヤマザクラの樹皮についてお話ししました。皮目について話しましたがわかりましたかね？道の反対側では、ちょうど花の時期～終わりかけのシロダモを使って、葉と花の観察をしましたが、この樹には実が無く“雄雌異株”だと言う話が出ました。調べてみましたが実際そのようです。身近なものでも知らないことがありますね。また、ツブキの葉があったので、四方山話をしましたが、芽出しの時に皮をむいて三杯酢（出汁が入っている方が良い）につけると美味しいと言う話は初めて聞きました。面白いですね～。峠を越えたところでは、カゴノキを観察して、近くのウラジロで飛行機遊びをしました。この日は良く飛びました（先日長岡さんからきちんと教わって良かった！）。さらに進むとモミが何本も生えていたので、時節柄モミの観察をしました。森を抜けたところには、奇妙な形の葉があって、あーだこーだと意見を言い合っていたのですが、それはトケイソウの葉です。花が咲いたのは見た覚えが無いなあ。下り坂の途中でイノモトソウ（中軸に翼が無いのはオオバナイノモトソウ）を観察。続いてイチヨウの葉で、脈の走り方を見ました。下りの斜面ではコバナツツナミが咲いていました。東屋で休憩。カラムシの葉で鉄砲遊びをしました。坂を下りきって、文書館前でオオハナワラビ？を見ました。最後に博物館前でランシンボク（＝カイノキ *Pistacia chinensis* Bunge）の観察をしました。寒い中でしたが、思ったよりもいろいろな植物が見られて良かったです。中級クラス他の皆さん、ご協力ありがとうございました。



カイノキの観察



ヤマザクラ



シロダモ



シロダモの花



飛行機飛ばせ！



ツブキ



カゴノキ



モミ



トケイソウ



イノモトソウ



イチヨウ



コバナツツナミ



オオハナワラビ？

写真撮影：畠谷千幸さん

この覚書では、初めての植物観察で見られた植物について、備忘録的に記録に止めています。プリント版は、博物館3階にて茨木までお申し出いただければお渡しできます。また、同じものをホームページ <http://museum.tokushima-cc.ed.jp/ibaraki/index.html> 上からダウンロードいただけます。なお、この行事では、中級クラス植物観察会他の皆さんに解説その他ご協力を頂いています。ここに記してお礼申し上げます。

お問い合わせは以下まで。

〒770-8070 徳島県徳島市八万町徳島県立博物館 Tel 088-668-3636 Fax 088-668-7197

茨木靖（いばらぎやすし） ibaragi_yasushi_1@bunmori.tokushima.jp

徳島県立博物館では、学芸員は交代勤務ですので年末年始以外は、誰かが居ります。植物については私が不在の場合、小川自然課長がいれば、ご質問にお答えできます。お気軽に博物館にご連絡ください。メールも大歓迎です。